

豊岡高校定時制の「学び」のともしびを守り、育て、
私たちはともに「歩み」続ける。

10月6日(月)後期生徒大会



10月6日の4校時に後期生徒大会を行い、前期の役員から生徒自治会の中間会計報告、前期行事報告が行われました。その後、5名の新生徒会役員が就任しました。後期の主な行事は、球技大会、卒業生とのお別れ会などたくさんの行事が予定されています。前期の生徒会役員同様、定時制の行事がますます活発になるよう、みんなで協力していきましょう。

後期生徒会役員のみなさんです。(敬称略)

- 生徒会長 岸灘 貫太 (3年)
- 生徒会副会長 藤原 空澄美 (2年)
- 生徒会副会長 田中 雄駆里 (1年)
- 書記長 守分 啓人 (3年)
- 会計部長 宮田 宗一郎 (2年)



10月24日(金)赤い羽根共同募金活動

本年度も、ふるさと貢献活動事業の一環として「赤い羽根共同募金活動」を行いました。夕方のスーパーにしがき豊岡店さんは買い物客で賑わっています。そこへ生徒会メンバーと0校時「接遇」受講者が集まり、約1時間にわたって活動を行いました。

買い物客が多い時間帯で、私たちの呼びかけの声に、多くの方が募金箱にお金を入れてくれました。生徒一人一人から、「ありがとうございました!!」のあいさつが、駐車場に響き渡る中、多くの方々から善意をいただきました。集まったお金は、豊岡市社会福祉協議会を通じて、必要とされる方々への募金として活用させていただきます。ありがとうございました。



10月28日(火)~31日(金) 3学年沖縄修学旅行 1日目

2014年10月28日午後13時30分。眼下に広がる碧色の海に吸い込まれるように、私たちは那覇空港に降り立った。猛烈に照りつける沖縄の太陽の洗礼を受けた私たちを、バスガイドさんの陽気な歌声が迎えてくれた。心も踊り出すような歌詞に、これから始まる4日間への期待が高まる。

旅行の初日は平和学習。沖縄戦で何が起きたのかは事前学習で習っていたものの、戦争の傷跡を目の当たりにするとその衝撃は大きい。沖縄の太陽が照りつける中、沖縄戦最大の激戦地であり終焉の地、摩文仁の丘にある平和祈念公園へ。私たちは、沖縄戦で亡くなられたすべての人の氏名を刻んだ「平和の礎」を訪れ、戦争で失われるもの大きさを改めて知り、この美しい丘で起きた悲劇に想いを馳せる。「平和への想いを忘れない」と、全員、のじぎくの碑の前で祈りを捧げた。



「のじぎくの塔」平和の誓い



がま体験



清掃活動

10月28日(火)~31日(金) 3学年沖縄修学旅行 2日目

沖縄修学旅行の2日目、全員で美ら海水族館へ。巨大なアクリル水槽で泳ぐジンベエザメの優雅な姿に心癒され、多種多様な海の生き物たちの姿に、沖縄の海の豊かさを感じることができました。



美ら海水族館見学後は、北中城村での民泊体験。不安そうにホストファミリーの車に乗り込む生徒たちを見送る。「君たちが沖縄の家族と素敵な時間を過ごせますように」と願いつつ・・・



10月28日(火)～31日(金) 3学年沖縄修学旅行 3日目

三日目は、ホストファミリーとの別れで一日が始まった。一晩の温かいもてなしを受け、名残惜しい別れとなった。たとえ短くても、ホストファミリーと過ごした時間は貴重な体験で、君たちには大きな意味があった。いただいた元気を、豊岡まで持って帰ろうなあ。

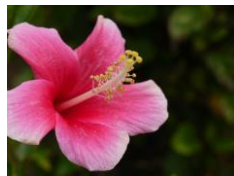


待ちに待ったマリブビーチでのマリンスポーツ。沖縄の太陽が降り注ぐ常夏の海でのマリンスポーツ体験となった。生徒たちはウエットスーツに身を包み、シュノーケリングにチャレンジ。自然の珊瑚礁を目の当たりし、歓声をあげながら楽しんだ。



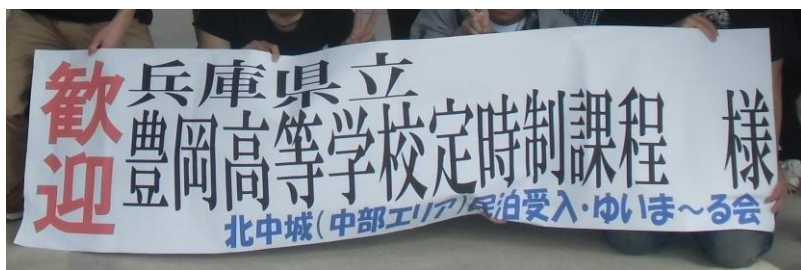
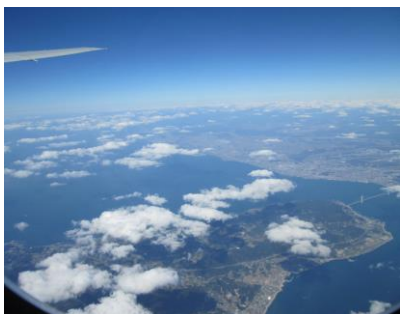
10月28日(火)～31日(金) 3学年沖縄修学旅行 4日目

いよいよ最終日、生徒たちは、那覇の国際通りでの買い物を中心に、思い思いに修学旅行を楽しんでいた。その後、一度ホテルに集合したのち、ゆいレールを利用して那覇空港に向かった。全員が無事に帰れることにホッと安心した。前便の到着が遅れたことに加え、航空機の点検に時間がかかり、予定時間が大幅に遅れたものの、無事那覇空港を離陸した。飛行機の窓から、碧く澄んだ海を目に焼き付けておこう。ああ・・・沖縄が遠くなる。



昔と今とは、全く修学旅行の意味は変わってしまった、とよく言われる。しかし、今もなお修学旅行には大いに意味がある、と感じさせてくれた旅行であった。その意味は、一人一人違うものであろう。しかし、この時に学んだ人と人との在り方、思いやり、友情などは、今後いろんな場面で役立つであろうし、一生の宝になった、と確信している。

「いちやりばちよーでー」(一度会ったら、みな兄弟)



11月4日(火) 手話講習会

11月4日、たじま聴覚障害者センターから小林所長さんと濱名さんをお迎えし、2年生対象の「手話講習会」実施しました。「聴覚」に関する基礎知識を詳しく説明していただいた後、手話と指文字の講習を受けました。この講習会から学んだ知識や手話を例年交流が続けられている豊岡聴覚特別支援学校との「ふれあい交流会」に大きな成果が生まれることを期待させる講習会となりました。



11月5日(水) 企業見学(1年 2年)

11月5日、1年生と2年生が(株)パナソニックエコテクノロジーセンター工場を訪問し、使用済みの家電製品から再利用できる貴重な資源を取り出す工程を見学させていただきました。パナソニックエコテクノロジーセンター工場(PETEC)は、つくる→使う→戻す→生かすという流れで、貴重な資源を循環させ、ごみの減量と「商品から商品へ」のリサイクルに取り組まれている工場でした。また、地球環境との共存を目指す取り組みもされており、まさに地球に優しい企業でもありました。

「魅力あるひょうごの高校づくり推進事業 ～インスパイア・ハイスクール～」において実施している企業訪問は、「適正な職業観、勤労観の育成」に力を入れ、働くことの意義について考え、進路意識を高めることができました。



今後の予定

11月21日(金)	秋の遠足(姫路方面)
24日(月)	西播・但馬後期体育大会
30日(日)	網干スクーリング
12月1日(月)	第4回定期考査 ～5日まで